

一般会計等貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	9,937,349,480	固定負債	3,463,959,060
有形固定資産	5,292,091,770	地方債	2,429,881,060
事業用資産	2,772,802,230	長期未払金	-
土地	1,192,295,377	退職手当引当金	984,620,000
立木竹	-	損失補償等引当金	49,458,000
建物	4,378,155,502	その他	-
建物減価償却累計額	△3,088,147,967	流動負債	366,931,275
工作物	583,581,527	1年内償還予定地方債	278,954,778
工作物減価償却累計額	△295,134,209	未払金	-
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	52,097,595
航空機	-	預り金	35,878,902
航空機減価償却累計額	-	その他	-
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	2,052,000		
インフラ資産	2,227,591,642		
土地	139,898,775		
建物	17,308,080		
建物減価償却累計額	-		
工作物	4,262,466,976		
工作物減価償却累計額	△2,199,231,789		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	7,149,600		
物品	1,408,724,723		
物品減価償却累計額	△1,117,026,825		
無形固定資産	1,620,000		
ソフトウェア	1,620,000		
その他	-		
投資その他の資産	4,643,637,710		
投資及び出資金	135,122,000		
有価証券	-		
出資金	135,122,000		
その他	-		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	4,404,235		
長期貸付金	56,532,654		
基金	4,447,674,243		
減債基金	163,684,596		
その他	4,283,989,647		
その他	-		
徴収不能引当金	△95,422		
流動資産	1,285,718,927		
現金預金	460,646,617		
未収金	806,869		
短期貸付金	-		
基金	824,274,242		
財政調整基金	824,274,242		
減債基金	-		
棚卸資産	-		
その他	-		
徴収不能引当金	△8,801		
資産合計	11,223,068,407		
		負債合計	3,830,890,335
		【純資産の部】	
		固定資産等形成分	10,761,623,722
		余剰分(不足分)	△3,369,445,650
		純資産合計	7,392,178,072
		負債及び純資産合計	11,223,068,407

【様式第2号】

一般会計等行政コスト計算書

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

(単位:円)

科目	金額
経常費用	3,147,559,399
業務費用	2,071,308,737
人件費	791,736,655
職員給与費	696,475,572
賞与等引当金繰入額	52,097,595
退職手当引当金繰入額	-
その他	43,163,488
物件費等	1,253,408,395
物件費	820,625,206
維持補修費	152,807,384
減価償却費	277,578,003
その他	2,397,802
その他の業務費用	26,163,687
支払利息	24,074,078
徴収不能引当金繰入額	4,237
その他	2,085,372
移転費用	1,076,250,662
補助金等	463,711,091
社会保障給付	240,076,218
他会計への繰出金	371,519,353
その他	944,000
経常収益	160,130,306
使用料及び手数料	16,988,615
その他	143,141,691
純経常行政コスト	2,987,429,093
臨時損失	1,139,780
災害復旧事業費	1,139,780
資産除売却損	-
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	661,996
資産売却益	661,996
その他	-
純行政コスト	2,987,906,877

一般会計等純資産変動計算書

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

(単位:円)

科目	合計	固定資産 等形成分	
		固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)
前年度末純資産残高	7,367,930,617	10,963,678,332	△3,595,747,715
純行政コスト(△)	△2,987,906,877		△2,987,906,877
財源	3,012,154,332		3,012,154,332
税収等	2,369,212,732		2,369,212,732
国県等補助金	642,941,600		642,941,600
本年度差額	24,247,455		24,247,455
固定資産等の変動(内部変動)		△202,054,610	202,054,610
有形固定資産等の増加		85,512,392	△85,512,392
有形固定資産等の減少		△277,578,003	277,578,003
貸付金・基金等の増加		271,138,141	△271,138,141
貸付金・基金等の減少		△281,127,140	281,127,140
資産評価差額	-	-	-
無償所管換等	-	-	-
その他	-	-	-
本年度純資産変動額	24,247,455	△202,054,610	226,302,065
年度末純資産残高	7,392,178,072	10,761,623,722	△3,369,445,650

一般会計等資金収支計算書

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

(単位:円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	2,866,983,601
業務費用支出	1,790,732,939
人件費支出	788,743,097
物件費等支出	975,830,392
支払利息支出	24,074,078
その他の支出	2,085,372
移転費用支出	1,076,250,662
補助金等支出	463,711,091
社会保障給付支出	240,076,218
他会計への繰出支出	371,519,353
その他の支出	944,000
業務収入	3,132,856,777
税収等収入	2,370,434,788
国県等補助金収入	642,645,600
使用料及び手数料収入	16,988,615
その他の収入	102,787,774
臨時支出	1,139,780
災害復旧事業費支出	1,139,780
その他の支出	-
臨時収入	-
業務活動収支	264,733,396
【投資活動収支】	
投資活動支出	355,990,994
公共施設等整備費支出	85,512,392
基金積立金支出	270,478,602
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	-
その他の支出	-
投資活動収入	279,957,996
国県等補助金収入	296,000
基金取崩収入	279,000,000
貸付金元金回収収入	-
資産売却収入	661,996
その他の収入	-
投資活動収支	△76,032,998
【財務活動収支】	
財務活動支出	268,102,101
地方債償還支出	268,102,101
その他の支出	-
財務活動収入	132,000,000
地方債発行収入	132,000,000
その他の収入	-
財務活動収支	△136,102,101
本年度資金収支額	52,598,297
前年度末資金残高	372,169,418
本年度末資金残高	424,767,715
前年度末歳計外現金残高	38,176,131
本年度歳計外現金増減額	△2,297,229
本年度末歳計外現金残高	35,878,902
本年度末現金預金残高	460,646,617

全体貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	11,950,317,992	固定負債	5,124,359,819
有形固定資産	7,164,715,954	地方債等	3,056,288,313
事業用資産	2,772,802,230	長期未払金	-
土地	1,192,295,377	退職手当引当金	984,620,000
立木竹	-	損失補償等引当金	49,458,000
建物	4,378,155,502	その他	1,033,993,506
建物減価償却累計額	△3,088,147,967	流動負債	460,156,441
工作物	583,581,527	1年内償還予定地方債等	285,657,686
工作物減価償却累計額	△295,134,209	未払金	21,557,787
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	54,935,402
航空機	-	預り金	47,911,989
航空機減価償却累計額	-	その他	50,093,577
その他	-		
その他減価償却累計額	-	負債合計	5,584,516,260
建設仮勘定	2,052,000	【純資産の部】	
インフラ資産	3,985,497,355	固定資産等形成分	12,774,592,234
土地	216,245,667	余剰分(不足分)	△4,614,051,546
建物	72,195,055	他団体出資等分	-
建物減価償却累計額	△24,119,137		
工作物	6,884,034,681		
工作物減価償却累計額	△3,173,908,511		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	11,049,600		
物品	1,628,094,906		
物品減価償却累計額	△1,221,678,537		
無形固定資産	2,475,738		
ソフトウェア	2,381,200		
その他	94,538		
投資その他の資産	4,783,126,300		
投資及び出資金	235,122,000		
有価証券	100,000,000		
出資金	135,122,000		
その他	-		
長期延滞債権	14,789,479		
長期貸付金	56,532,654		
基金	4,477,137,918		
減債基金	163,684,596		
その他	4,313,453,322		
その他	-		
徴収不能引当金	△455,751		
流動資産	1,794,738,956		
現金預金	931,036,054		
未収金	35,578,326		
短期貸付金	-		
基金	824,274,242		
財政調整基金	824,274,242		
減債基金	-		
棚卸資産	394,903		
その他	3,600,000		
徴収不能引当金	△144,569		
繰延資産	-		
資産合計	13,745,056,948	純資産合計	8,160,540,688
		負債及び純資産合計	13,745,056,948

【様式第2号】

全体行政コスト計算書

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

(単位:円)

科目	金額
経常費用	4,689,776,209
業務費用	2,366,763,097
人件費	829,332,501
職員給与費	731,133,611
賞与等引当金繰入額	54,935,402
退職手当引当金繰入額	-
その他	43,263,488
物件費等	1,486,663,068
物件費	984,131,390
維持補修費	152,807,384
減価償却費	347,163,723
その他	2,560,571
その他の業務費用	50,767,528
支払利息	32,365,521
徴収不能引当金繰入額	348,412
その他	18,053,595
移転費用	2,323,013,112
補助金等	1,891,576,424
社会保障給付	240,415,812
その他	191,020,876
経常収益	318,563,446
使用料及び手数料	162,266,411
その他	156,297,035
純経常行政コスト	4,371,212,763
臨時損失	1,139,780
災害復旧事業費	1,139,780
資産除売却損	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	661,996
資産売却益	661,996
その他	-
純行政コスト	4,371,690,547

全体純資産変動計算書

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

(単位:円)

科目	合計	固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)	他団体出資等分
前年度末純資産残高	8,132,467,760	12,954,420,512	△4,821,952,752	-
純行政コスト(△)	△4,371,690,547		△4,371,690,547	
財源	4,399,763,475		4,399,763,475	-
税金等	3,269,609,111		3,269,609,111	-
国県等補助金	1,130,154,364		1,130,154,364	-
本年度差額	28,072,928		28,072,928	-
固定資産等の変動(内部変動)		△179,828,278	179,828,278	
有形固定資産等の増加		128,218,089	△128,218,089	
有形固定資産等の減少		△350,469,148	350,469,148	
貸付金・基金等の増加		378,190,029	△378,190,029	
貸付金・基金等の減少		△335,767,248	335,767,248	
資産評価差額	-	-		
無償所管換等	-			
他団体出資等分の増加	-			-
他団体出資等分の減少	-			-
その他	-			
本年度純資産変動額	28,072,928	△179,828,278	207,901,206	-
本年度末純資産残高	8,160,540,688	12,774,592,234	△4,614,051,546	-

全体資金収支計算書

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

(単位:円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	4,340,805,036
業務費用支出	2,017,791,924
人件費支出	825,136,858
物件費等支出	1,140,907,772
支払利息支出	32,365,521
その他の支出	19,381,773
移転費用支出	2,323,013,112
補助金等支出	1,891,576,424
社会保障給付支出	240,415,812
その他の支出	191,020,876
業務収入	4,667,064,955
税込等収入	3,270,607,280
国県等補助金収入	1,090,639,219
使用料及び手数料収入	179,155,562
その他の収入	126,662,894
臨時支出	1,139,780
災害復旧事業費支出	1,139,780
その他の支出	-
臨時収入	-
業務活動収支	325,120,139
【投資活動収支】	
投資活動支出	532,991,696
公共施設等整備費支出	158,593,295
基金積立金支出	274,398,401
投資及び出資金支出	100,000,000
貸付金支出	-
その他の支出	-
投資活動収入	350,800,636
国県等補助金収入	9,866,000
基金取崩収入	279,000,000
貸付金元金回収収入	-
資産売却収入	50,661,996
その他の収入	11,272,640
投資活動収支	△182,191,060
【財務活動収支】	
財務活動支出	337,542,034
地方債等償還支出	273,454,080
その他の支出	64,087,954
財務活動収入	181,868,192
地方債等発行収入	132,000,000
その他の収入	49,868,192
財務活動収支	△155,673,842
本年度資金収支額	△12,744,763
前年度末資金残高	907,901,915
本年度末資金残高	895,157,152
前年度末歳計外現金残高	38,176,131
本年度歳計外現金増減額	△2,297,229
本年度末歳計外現金残高	35,878,902
本年度末現金預金残高	931,036,054

連結貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	12,210,309,017	固定負債	5,249,501,269
有形固定資産	7,424,059,987	地方債等	3,130,690,616
事業用資産	2,933,324,539	長期未払金	-
土地	1,260,720,821	退職手当引当金	1,084,286,220
立木竹	-	損失補償等引当金	-
建物	4,485,048,845	その他	1,034,524,433
建物減価償却累計額	△3,142,596,870	流動負債	531,833,513
工作物	648,234,125	1年内償還予定地方債等	292,972,151
工作物減価償却累計額	△320,134,382	未払金	57,431,343
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	122,785
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	60,280,180
航空機	-	預り金	53,199,967
航空機減価償却累計額	-	その他	67,827,087
その他	-		
その他減価償却累計額	-	負債合計	5,781,334,782
建設仮勘定	2,052,000	【純資産の部】	
インフラ資産	4,040,803,967	固定資産等形成分	13,044,785,933
土地	271,552,279	余剰分(不足分)	△4,607,068,324
建物	72,195,055	他団体出資等分	-
建物減価償却累計額	△24,119,137		
工作物	6,884,034,681		
工作物減価償却累計額	△3,173,908,511		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	11,049,600		
物品	1,765,607,265		
物品減価償却累計額	△1,315,675,784		
無形固定資産	3,029,356		
ソフトウェア	2,934,818		
その他	94,538		
投資その他の資産	4,783,219,674		
投資及び出資金	102,822,000		
有価証券	100,000,000		
出資金	2,822,000		
その他	-		
長期延滞債権	14,846,080		
長期貸付金	50,000,000		
基金	4,616,007,125		
減債基金	164,684,596		
その他	4,451,322,529		
その他	220		
徴収不能引当金	△455,751		
流動資産	2,008,743,374		
現金預金	1,021,191,623		
未収金	98,565,356		
短期貸付金	-		
基金	834,476,916		
財政調整基金	834,476,916		
減債基金	-		
棚卸資産	10,519,686		
その他	44,134,362		
徴収不能引当金	△144,569		
繰延資産	-		
資産合計	14,219,052,391	純資産合計	8,437,717,609
		負債及び純資産合計	14,219,052,391

【様式第2号】

連結行政コスト計算書

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

(単位:円)

科目	金額
経常費用	5,786,203,609
業務費用	2,857,852,661
人件費	1,013,539,216
職員給与費	900,324,834
賞与等引当金繰入額	60,280,180
退職手当引当金繰入額	9,621,850
その他	43,312,352
物件費等	1,760,942,264
物件費	1,217,478,865
維持補修費	153,384,372
減価償却費	369,122,632
その他	20,956,395
その他の業務費用	83,371,181
支払利息	32,658,575
徴収不能引当金繰入額	348,412
その他	50,364,194
移転費用	2,928,350,948
補助金等	1,657,278,394
社会保障給付	1,079,952,801
その他	191,119,753
経常収益	649,271,957
使用料及び手数料	163,336,552
その他	485,935,405
純経常行政コスト	5,136,931,652
臨時損失	22,178,464
災害復旧事業費	1,139,780
資産除売却損	2,681,321
損失補償等引当金繰入額	-
その他	18,357,363
臨時利益	19,077,178
資産売却益	716,336
その他	18,360,842
純行政コスト	5,140,032,938

連結純資産変動計算書

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

(単位:円)

科目	合計	固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)	他団体出資等分
前年度末純資産残高	8,445,413,473	13,042,876,267	△4,597,462,794	-
純行政コスト(△)	△5,140,032,938		△5,140,032,938	
財源	5,130,427,408		5,130,427,408	-
税収等	3,717,627,376		3,717,627,376	-
国県等補助金	1,412,800,032		1,412,800,032	-
本年度差額	△9,605,530		△9,605,530	-
固定資産等の変動(内部変動)				
有形固定資産等の増加				
有形固定資産等の減少				
貸付金・基金等の増加				
貸付金・基金等の減少				
資産評価差額	-			
無償所管換等	9,255,466			
他団体出資等分の増加	-			
他団体出資等分の減少	-			
その他	△7,345,800			
本年度純資産変動額	△7,695,864	1,909,666	△9,605,530	-
本年度末純資産残高	8,437,717,609	13,044,785,933	△4,607,068,324	-

連結資金収支計算書

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

(単位:円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	-
業務費用支出	-
人件費支出	
物件費等支出	
支払利息支出	
その他の支出	
移転費用支出	-
補助金等支出	
社会保障給付支出	
その他の支出	
業務収入	-
税込等収入	
国県等補助金収入	
使用料及び手数料収入	
その他の収入	
臨時支出	-
災害復旧事業費支出	
その他の支出	
臨時収入	
業務活動収支	-
【投資活動収支】	
投資活動支出	-
公共施設等整備費支出	
基金積立金支出	
投資及び出資金支出	
貸付金支出	
その他の支出	
投資活動収入	-
国県等補助金収入	
基金取崩収入	
貸付金元金回収収入	
資産売却収入	
その他の収入	
投資活動収支	-
【財務活動収支】	
財務活動支出	-
地方債等償還支出	
その他の支出	
財務活動収入	-
地方債等発行収入	
その他の収入	
財務活動収支	-
本年度資金収支額	-
前年度末資金残高	
本年度末資金残高	-

前年度末歳計外現金残高	
本年度歳計外現金増減額	
本年度末歳計外現金残高	-
本年度末現金預金残高	-

附属明細書

1. 貸借対照表の内容に関する明細

※ 下記以外の資産及び負債のうち、その額が資産総額の100分の5を超える科目についても作成する。

(1) 資産項目の明細

① 有形固定資産の明細

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	差引本年度末残高 (D)-(E) (G)
事業用資産	6,149,345,865	6,738,541	-	6,156,084,406	3,383,282,176	104,829,982	2,772,802,230
土地	1,192,295,377	-	-	1,192,295,377	-	-	1,192,295,377
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
建物	4,378,155,502	-	-	4,378,155,502	3,088,147,967	78,828,529	1,290,007,535
工作物	578,894,986	4,686,541	-	583,581,527	295,134,209	26,001,453	288,447,318
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	2,052,000	-	2,052,000	-	-	2,052,000
インフラ資産	4,362,490,876	70,542,555	6,210,000	4,426,823,431	2,199,231,789	82,427,319	2,227,591,642
土地	119,299,740	20,599,035	-	139,898,775	-	-	139,898,775
建物	-	17,308,080	-	17,308,080	-	-	17,308,080
工作物	4,236,981,136	25,485,840	-	4,262,466,976	2,116,496,670	82,427,319	2,145,970,306
その他	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	6,210,000	7,149,600	6,210,000	7,149,600	-	-	7,149,600
物品	1,395,903,427	12,821,296	-	1,408,724,723	1,117,026,825	89,921,702	291,697,898
合計	11,907,740,168	90,102,392	6,210,000	11,991,632,560	6,699,540,790	277,179,003	5,292,091,770

② 有形固定資産の行政目的別明細

区分	生活インフラ・ 国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	合計
事業用資産	14,283,406	225,922,589	346,797,001	562,243,024	149,146,751	26,927,474	1,447,471,985	2,772,792,230
土地	12,231,406	27,467,520	-	-	35,311,735	39,125	1,117,235,591	1,192,285,377
立木竹	-	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	198,455,069	346,797,001	562,243,024	109,148,475	26,888,349	46,475,617	1,290,007,535
工作物	-	-	-	-	4,686,541	-	283,760,777	288,447,318
船舶	-	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	2,052,000	-	-	-	-	-	-	2,052,000
インフラ資産	53,234,475	17,308,080	-	-	-	-	2,157,049,087	2,227,591,642
土地	20,599,035	-	-	-	-	-	119,299,740	139,898,775
建物	-	17,308,080	-	-	-	-	-	17,308,080
工作物	25,485,840	-	-	-	-	-	2,037,749,347	2,063,235,187
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	7,149,600	-	-	-	-	-	-	7,149,600
物品	67,517,881	16,077,763	10	562,243,024	149,146,751	2,717,280	272,902,845	291,697,898
合計	67,517,881	259,308,432	346,797,011	562,243,024	149,146,751	29,644,754	3,877,423,917	5,292,091,770

③投資及び出資金の明細

市場価格のあるもの

(単位:円)

銘柄名	株数・口数など (A)	時価単価 (B)	貸借対照表計上額 (A) × (B) (C)	取得単価 (D)	取得原価 (A) × (D) (E)	評価差額 (C) - (E) (F)	(参考)財産に関する 調書記載額
	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-	-

市場価格のないものうち連結対象団体(会計)に対するもの

(単位:円)

相手先名	出資金額 (貸借対照表計上額) (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B) - (C) (D)	資本金 (E)	出資割合 (%) (A) / (E) (F)	実質価額 (D) × (F) (G)	投資損失引当金 計上額 (H)	(参考)財産に関する 調書記載額
明日香村土地開発公社	5,000,000	114,371,532	81,532,654	32,838,878	5,000,000	100%	32,838,878	-	5,000,000
飛鳥広域行政事務組合	92,300,000	886,172,803	-	886,172,803	-	12.90%	114,316,292	-	92,300,000
(一財)明日香村地域振 興公社	35,000,000	356,660,764	66,762,008	289,898,756	35,000,000	100%	289,898,756	-	35,000,000
合計	132,300,000						437,053,926		132,300,000

市場価格のないものうち連結対象団体(会計)以外に対するもの

(単位:円)

相手先名	出資金額 (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B)-(C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (A)/(E) (F)	実質価額 (D)×(F) (G)	強制評価減 (H)	貸借対照表計上額 (A)-(H) (I)	(参考)財産に関する 調査記載額
奈良テレビ放送機	470,000	2,155,029,000	1,110,852,000	1,044,177,000	533,000,000	0.09%	920,756	-	470,000	470,000
奈良県農業信用基金協 会	1,470,000	63,729,321,678	61,085,363,773	2,643,957,905	2,121,870,000	0.07%	1,831,695	-	1,470,000	1,470,000
(社)奈良県畜産会 (肉用子牛専業)	82,000	111,710,643	111,710,643	-	-	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	82,000	82,000
(社)奈良県野菜価格安 定基金	200,000	114,559,194	100,786,013	13,773,181	-	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	200,000	200,000
地方公共団体金融機構	600,000	24,786,267,000,000	24,545,185,000,000	241,082,000,000	16,602,000,000	0.00%	8,712,757	-	600,000	600,000
合計	2,822,000							#DIV/0!	2,822,000	2,822,000

④基金の明細

(単位:円)

種類	現金預金	有価証券	土地	その他	合計 (貸借対照表計上額)	(参考)財産に関する 調書記載額
明日香村財政調整基金	824,274,242	-	-	-	824,274,242	824,274,242
明日香村減債基金	163,684,596	-	-	-	163,684,596	163,684,596
明日香村地域福祉基金	100,075,000	-	-	-	100,075,000	100,075,000
明日香村人づくり基金	150,000,000	-	-	-	150,000,000	150,000,000
明日香村振興基金	46,460,816	-	-	-	46,460,816	46,460,816
中山間ふるさと・水と土保全 基金	10,000,000	-	-	-	10,000,000	10,000,000
明日香村役場庁舎建設基金	626,341,712	-	-	-	626,341,712	378,641,712
明日香村文化財保存基金	88,880,320	-	-	-	88,880,320	88,830,320
明日香村土地開発基金	20,006,043	-	-	-	20,006,043	20,006,043
明日香村応援基金	20,404,135	-	-	-	20,404,135	11,845,231
明日香村整備基金(整備基 金特別会計)	3,221,821,621	-	-	-	3,221,821,621	3,221,821,621
合計	5,271,948,485	-	-	-	5,271,948,485	5,015,639,581

⑤貸付金の明細

(単位:円)

相手先名または種別	長期貸付金		短期貸付金		(参考) 貸付金計
	貸借対照表計上額	徴収不能引当金 計上額	貸借対照表計上額	徴収不能引当金 計上額	
地方公営事業					
	-	-	-	-	-
一部事務組合・広域連合					
土地開発公社貸付金	56,532,654	-	-	-	56,532,654
地方独立行政法人					
	-	-	-	-	-
地方三公社					
	-	-	-	-	-
第三セクター等					
	-	-	-	-	-
その他の貸付金					
	-	-	-	-	-
合計	56,532,654	-	-	-	56,532,654

⑥長期延滞債権の明細

(単位:円)

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
第三セクター等	-	-
その他の貸付金	-	-
小計	-	-
【未収金】		
税等未収金		
町民税	1,924,695	
固定資産税	2,468,340	95,422
軽自動車税	11,200	
その他の未収金		
分担金及び負担金	-	-
使用料及び手数料	-	-
小計	4,404,235	95,422
合計	4,404,235	95,422

⑦未収金の明細

(単位:円)

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
第三セクター等	-	-
その他の貸付金	-	-
小計	-	-
【未収金】		
税等未収金		
町民税	381,649	
固定資産税	397,420	8,801
軽自動車税	27,800	
その他の未収金		
分担金及び負担金	-	-
使用料及び手数料	-	-
小計	806,869	8,801
合計	806,869	8,801

(2) 負債項目の明細
① 地方債(借入先別)の明細

(単位:円)

種類	地方債残高	うち1年内償還予定		政府資金	地方公共団体 金融機構	市中銀行	その他の 金融機関	市場公募債	うち共同発行債		その他
									うち住民公募債		
【通常分】	1,267,721,640	163,779,698		996,839,974	252,150,666	9,387,250	9,343,750	-	-	-	-
一般公共事業	827,507,062	64,003,195		827,507,062	-	-	-	-	-	-	-
公営住宅建設	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-
災害復旧	14,140,066	2,188,846		14,140,066	-	-	-	-	-	-	-
教育・福祉施設	62,796,842	15,383,230		50,491,512		4,580,330	7,725,000	-	-	-	-
一般単独事業	233,393,766	36,770,369		1,317,430	225,650,666	4,806,920	1,618,750	-	-	-	-
その他	129,883,904	45,434,058		103,383,904	26,500,000	-	-	-	-	-	-
【特別分】	1,441,114,198	115,175,080		1,258,983,189	150,865,509	31,265,500	-	-	-	-	-
臨時財政対策債	1,406,208,983	106,021,819		1,224,077,974	150,865,509	31,265,500	-	-	-	-	-
減税補てん債	32,735,765	6,983,811		32,735,765	-	-	-	-	-	-	-
退職手当債	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-
その他	2,169,450	2,169,450		2,169,450	-	-	-	-	-	-	-
合計	2,708,835,838	278,954,778		2,255,823,163	403,016,175	40,652,750	9,343,750	-	-	-	-

②地方債（利率別）の明細 (単位：円)

地方債残高	1.5%以下		1.5%超 2.0%以下		2.0%超 2.5%以下		2.5%超 3.0%以下		3.0%超 3.5%以下		3.5%超 4.0%以下		4.0%超		(参考) 加重平均 利率
	2,708,835,838	2,419,530,265	282,234,443	7,071,130	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

③地方債（返済期間別）の明細 (単位：円)

地方債残高	1年以内		1年超 2年以内		2年超 3年以内		3年超 4年以内		4年超 5年以内		5年超 10年以内		10年超 15年以内		15年超 20年以内		20年超
	2,708,835,838	278,954,778	233,782,465	234,394,768	225,445,072	220,656,520	887,617,934	507,359,820	120,624,481	-							

④特定の契約条項が付された地方債の概要 (単位：円)

特定の契約条項が 付された地方債残高	契約条項の概要
-	

⑤引当金の明細

(単位:円)

区分	前年度末残高	本年度増加額	本年度減少額		本年度末残高
			目的使用	その他	
徴収不能引当金	138,303	4,237	14,400	23,917	104,223
退職手当引当金	1,024,591,000	-	-	39,971,000	984,620,000
損失補償等引当金	49,817,000	-	-	359,000	49,458,000
賞与等引当金	49,104,037	52,097,595	49,104,037	-	52,097,595
合計	1,123,650,340	52,101,832	49,118,437	40,353,917	1,086,279,818

2. 行政コスト計算書の内容に関する明細
 (1) 補助金等の明細

(単位:円)

区分	名称	相手先	金額	支出目的
他団体への公共施設等整備補助金等 (所有外資産分)	該当なし			
	計		-	
その他の補助金等	奈良県広域消防組合負担金	奈良県広域消防組合	102,686,000	
	医療給付費定率市町村負担金	奈良県後期高齢者広域連合	70,182,400	
	その他		290,842,691	
	計		463,711,091	
合計			463,711,091	

3. 純資産変動計算書の内容に関する明細

(1) 財源の明細 (単位:円)

会計	区分	財源の内容	金額	
一般会計	税収等	地方税	433,232,583	
		地方交付税	1,754,164,000	
		地方譲与税	28,804,000	
		交付金	96,958,000	
		分担金及び負担金他	56,054,149	
		小計	2,369,212,732	
	国県等補助金	資本的補助金	国庫支出金	186,000
			県支出金	110,000
			計	296,000
		経常的補助金	国庫支出金	435,556,281
			県支出金	207,089,319
	小計	642,645,600		
	合計	3,012,154,332		

(2) 財源情報の明細

(単位:円)

区分	金額	内訳			
		国県等補助金	地方債	税收等	その他
純行政コスト	2,987,906,877	642,645,600	86,800,000	1,928,781,442	329,679,835
有形固定資産等の増加	85,512,392	296,000	45,200,000	40,016,392	-
貸付金・基金等の増加	271,138,141	-	-	271,138,141	-
その他	-	-	-	-	-
合計	3,344,557,410	642,941,600	132,000,000	2,239,935,975	329,679,835

4. 資金収支計算書の内容に関する明細

(1) 資金の明細

(単位:円)

種類	本年度末残高
現金	—
要求払預金	424,767,715
短期投資	—
合計	424,767,715

【様式第5号】

連結附属明細書

1. 連結貸借対照表の内容に関する明細

(1) 資産項目の明細

①有形固定資産の明細

(単位:円)

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	差引本年度末残高 (D)-(E) (G)
事業用資産	6,347,840,950	49,258,864	1,044,023	6,396,055,791	3,462,731,252	115,562,258	2,933,324,539
土地	1,224,913,977	35,806,844	-	1,260,720,821	-	-	1,260,720,821
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
建物	4,480,205,123	5,883,954	1,040,232	4,485,048,845	3,142,596,870	81,990,005	1,342,451,975
工作物	642,721,850	5,516,066	3,791	648,234,125	320,134,382	33,572,254	328,099,743
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	2,052,000	-	2,052,000	-	-	2,052,000
インフラ資産	7,154,897,398	184,356,901	100,422,684	7,238,831,615	3,198,027,648	137,260,604	4,040,803,967
土地	267,136,279	4,416,000	-	271,552,279	-	-	271,552,279
建物	54,886,975	17,308,080	-	72,195,055	24,119,137	1,344,896	48,075,918
工作物	6,732,451,460	151,583,221	-	6,884,034,681	3,173,908,511	135,915,708	3,710,126,170
その他	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	100,422,684	11,049,600	100,422,684	11,049,600	-	-	11,049,600
物品	1,796,801,573	24,842,585	56,036,893	1,765,607,265	1,315,675,784	112,160,676	449,931,481
合計	15,299,539,921	258,458,350	157,503,600	15,400,494,671	7,976,434,684	364,983,538	7,424,059,987

【様式第5号】

全体附属明細書

1. 全体貸借対照表の内容に関する明細

(1) 資産項目の明細

①有形固定資産の明細

(単位:円)

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	差引本年度末残高 (D)-(E) (G)
事業用資産	6,149,345,865	6,738,541	-	6,156,084,406	3,383,282,176	104,829,982	2,772,802,230
土地	1,192,295,377	-	-	1,192,295,377	-	-	1,192,295,377
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
建物	4,378,155,502	-	-	4,378,155,502	3,088,147,967	78,828,529	1,290,007,535
工作物	578,894,986	4,686,541	-	583,581,527	295,134,209	26,001,453	288,447,318
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	2,052,000	-	2,052,000	-	-	2,052,000
インフラ資産	7,083,407,751	200,539,936	100,422,684	7,183,525,003	3,198,027,648	137,260,604	3,985,497,355
土地	195,646,632	20,599,035	-	216,245,667	-	-	216,245,667
建物	54,886,975	17,308,080	-	72,195,055	24,119,137	1,344,896	48,075,918
工作物	6,732,451,460	151,583,221	-	6,884,034,681	3,173,908,511	135,915,708	3,710,126,170
その他	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	100,422,684	11,049,600	100,422,684	11,049,600	-	-	11,049,600
物品	1,656,565,190	19,742,296	48,212,580	1,628,094,906	1,221,678,537	101,662,957	406,416,369
合計	14,889,318,806	227,020,773	148,635,264	14,967,704,315	7,802,988,361	343,753,543	7,164,715,954

【一般会計等財務書類 注記事項】

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

① 有形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

ア 昭和 59 年度以前に取得したもの……………再調達原価

ただし、道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。

イ 昭和 60 年度以後に取得したもの

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

ただし、取得原価が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。

② 無形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

(2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

① 出資金

市場価格のないもの……………出資金額

(3) 有形固定資産等の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 15 年～20 年

工作物 10 年～60 年

物品 2 年～22 年

② 無形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法

(4) 引当金の計上基準及び算定方法

① 投資損失引当金

市場価格のない投資及び出資金のうち、連結対象団体（会計）に対するものについて、実質価額が著しく低下した場合における実質価額と取得価額との差額を計上しています。

② 徴収不能引当金

過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

③ 退職手当引当金

期末自己都合要支給額から、奈良県市町村総合事務組合への加入時以降の負担金の累計額から既に本村職員に対し退職手当として支給された額の総額を控除した額に、同組合における積立金額の運用益のうち本村へ按分される額を加算した額を控除した額を計上しています。

④ 損失補償等引当金

履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。

⑤ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当及び勤勉手当並びにそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(5) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(6) 資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金及び要求払預金）

なお、現金及び現金同等物には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含みません。

(7) その他財務書類作成のための基本となる重要な事項

① 物品及びソフトウェアの計上基準

物品については、取得価額又は見積価格が50万円（美術品は300万円）以上の場合に資産として計上しています。

ソフトウェアについても、物品の取扱いに準じます。

2 追加情報

(1) 財務書類の内容を理解するために必要と認められる事項

① 一般会計等財務書類の対象範囲は次のとおりです。

一般会計

整備基金特別会計

高松塚壁画館受託事業特別会計

飲料水供給施設特別会計

公有地等住宅開発事業特別会計

- ② 地方自治法第 235 条の 5 に基づき出納整理期間が設けられている会計においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。
- ③ 百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。
- ④ 地方公共団体の財政の健全化に関する法律における健全化判断比率の状況は、次のとおりです。
- | | |
|----------|-------|
| 実質赤字比率 | — |
| 連結実質赤字比率 | — |
| 実質公債費比率 | 5.8% |
| 将来負担比率 | 33.3% |
- ⑤ 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額 0 百万円
- ⑥ 繰越事業に係る将来の支出予定額 293 百万円

(2) 貸借対照表に係る事項

- ① 地方交付税措置のある地方債のうち、将来の普通交付税の算定基礎である基準財政需要額に含まれることが見込まれる金額 358 百万円
- ② 地方公共団体の財政の健全化に関する法律における将来負担比率の算定要素は、次のとおりです。

標準財政規模	2,088 百万円
元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額	1 百万円
将来負担額	5,860 百万円
充当可能基金額	1,950 百万円
特定財源見込額	57 百万円
地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額	2,709 百万円

(3) 純資産変動計算書に係る事項

純資産における固定資産等形成分及び余剰分（不足分）の内容

- ① 固定資産等形成分
固定資産の額に流動資産における短期貸付金及び基金等を加えた額を計上しています。
- ② 余剰分（不足分）
純資産合計額のうち、固定資産等形成分を差し引いた金額を計上しています。

(4) 資金収支計算書に係る事項

- ① 基礎的財政収支 585 百万円
- ② 既存の決算情報との関連性

	収入（歳入）	支出（歳出）
歳入歳出決算書	4,027 百万円	3,602 百万円
繰越金に伴う差額	△372 百万円	— 百万円
内部取引消去	△110 百万円	△110 百万円
資金収支計算書	3,545 百万円	3,492 百万円

地方自治法第 233 条第 1 項に基づく歳入歳出決算書は「繰越金」を収入としていますが、資金収支計算書は計上しないため、その分だけ相違します。

また、会計間の内部取引を相殺消去しているため、その分だけ相違します。

③ 資金収支計算書の業務活動収支と純資産変動計算書の本年度差額との差額

<u>資金収支計算書の業務活動収支</u>	<u>2 6 5</u>	<u>百万円</u>
未収債権額の減少	△ 1	百万円
減価償却費	△ 2 7 8	百万円
賞与等引当金（増減額）	△ 3	百万円
退職手当引当金（増減額）	4 0	百万円
資産売却益	1	百万円
<u>純資産変動計算書の本年度差額</u>	<u>2 4</u>	<u>百万円</u>

④ 一時借入金

資金収支計算書上、一時借入金の増減額は含まれていません。

なお、一時借入金の限度額及び利子額は次のとおりです。

一時借入金の限度額	1, 0 0 0	百万円
一時借入金に係る利子額	0	百万円

【全体財務書類 注記事項】

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

① 有形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

ア 昭和 59 年度以前に取得したもの……………再調達原価

ただし、道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。

イ 昭和 60 年度以後に取得したもの

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

ただし、取得原価が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。

② 無形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

(2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的有価証券……………償却原価法（定額法）

② 出資金

市場価格のないもの……………出資金額

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

① 貯蔵品……………総平均法による低価法

(4) 有形固定資産等の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 15 年～45 年

工作物 10 年～60 年

物品 2 年～25 年

② 無形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法

(5) 引当金の計上基準及び算定方法

① 徴収不能引当金

過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

② 退職手当引当金

期末自己都合要支給額から、奈良県市町村総合事務組合への加入時以降の負担金の累計額から既に本村職員に対し退職手当として支給された額の総額を控除した額に、同組合における積立金額の運用益のうち本村へ按分される額を加算した額を控除した額を計上しています。

③ 損失補償等引当金

履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。

④ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当、勤勉手当等及びそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(6) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(7) 連結資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金及び要求払預金）

なお、現金及び現金同等物には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含みません。

(8) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

ただし、一部の連結対象会計については、税抜方式によっています。

2 追加情報

(1) 連結対象会計

会計名	区分	連結の方法	比例連結割合
水道事業会計	地方公営事業会計 (地方公営企業会計)	全部連結	—
国民健康保険特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
介護保険特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
後期高齢者医療特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—

連結の方法は次のとおりです。

① 地方公営企業会計は、すべて全部連結の対象としています。

ただし下水道事業特別会計は、地方公営企業法の財務規定等の適用に向けた作業に着手している（平成 29 年度までに着手かつ集中取組期間内に当該規定等を適用）ため、連結対象外としています。

なお、下水道事業特別会計の地方債残高は●百万円、同会計に対する一般会計繰出金は 190 百万円であり、同繰出金は行政コスト計算書の「その他（移転費用）」、資金収支計算書の「その他の支出（移転費用支出）」に含めて計上しています。

(2) 出納整理期間

地方自治法第 235 条の 5 に基づき出納整理期間を設けられている会計においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

なお、出納整理期間を設けていない会計と出納整理期間を設けている会計との間で、出納整理期間に現金の受払い等があった場合は、現金の受払い等が終了したものとして調整しています。

(3) 表示単位未満の取扱い

百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。

【連結財務書類 注記事項】

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

① 有形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

ア 昭和 59 年度以前に取得したもの……………再調達原価

ただし、道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。

イ 昭和 60 年度以後に取得したもの

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

ただし、取得原価が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。

② 無形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

(2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的有価証券……………償却原価法（定額法）

② 出資金

市場価格のないもの……………出資金額

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

① 貯蔵品……………総平均法による低価法

② 商品……………先入先出法による期末単価基準

(4) 有形固定資産等の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 15 年～45 年

工作物 10 年～60 年

物品 2 年～25 年

② 無形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法

(5) 引当金の計上基準及び算定方法

① 徴収不能引当金

過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

② 退職手当引当金

期末自己都合要支給額を計上しています。

ただし、一部の連結対象団体においては、主として期末における退職給付債務及び年金資産の見込み額に基づき計上しています。

③ 損失補償等引当金

履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。

④ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当、勤勉手当等及びそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(6) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(7) 連結資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金及び要求払預金）

なお、現金及び現金同等物には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含みます。

(8) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

ただし、一部の連結対象団体（会計）については、税抜方式によっています。

2 追加情報

(1) 連結対象会計

団体（会計）名	区分	連結の方法	比例連結割合
水道事業会計	地方公営事業会計 (地方公営企業会計)	全部連結	—
国民健康保険特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
介護保険特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
後期高齢者医療特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—

奈良県市町村総合事務組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	—
奈良広域水質検査センター組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	1.82%
奈良県広域消防組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	0.83%
奈良県後期高齢者医療広域連合	一部事務組合・広域連合	比例連結	0.70%
飛鳥広域行政事務組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	12.90%
明日香村土地開発公社	地方三公社	全部連結	100%
明日香村地域振興公社	第三セクター等	全部連結	100%

連結の方法は次のとおりです。

- ① 地方公営企業会計は、すべて全部連結の対象としています。

ただし下水道事業特別会計は、地方公営企業法の財務規定等の適用に向けた作業に着手している（平成29年度までに着手かつ集中取組期間内に当該規定等を適用）ため、連結対象外としています。

なお、下水道事業特別会計の地方債残高は●百万円、同会計に対する一般会計繰出金は190百万円であり、同繰出金は行政コスト計算書の「その他（移転費用）」に含めて計上しています。

- ② 一部事務組合・広域連合は、各構成団体の経費負担割合等に基づき比例連結の対象としています。

ただし奈良県市町村総合事務組合については、連結財務書類の貸借対照表に本村の持分相当の退職手当にかかる基金及び退職手当支給準備金を計上することをもって連結したものとみなしています。

- ③ 地方三公社は、すべて全部連結の対象としています。

- ④ 第三セクター等は、出資割合等が50%を超える団体（出資割合等が50%以下であっても業務運営に実質的に主導的な立場を確保している団体を含みます。）は、全部連結の対象としています。また、いずれの地方公共団体にとっても全部連結の対象とならない第三セクター等については、出資割合等や活動実績等に応じて、比例連結の対象としています。

(2) 出納整理期間

地方自治法第235条の5に基づき出納整理期間を設けられている団体（会計）においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

なお、出納整理期間を設けていない団体（会計）と出納整理期間を設けている団体（会計）との間で、出納整理期間に現金の受払い等があった場合は、現金の受払い等が終了したものと調整しています。

(3) 表示単位未満の取扱い

百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。